

3 月麻績村教育委員会定例会議 会議録

令和 7 年 3 月 4 日(火)

午前 9 時 30 分～

地域交流センター第 3・4 研修室

出席委員 職務代理 小山正文 委員 坂口曜子 委員 小松小百合
出席職員 麻績保育園長 塚原京子 麻績小学校長 伊藤尊夫
筑北中学校長 臼井伸明 教育長 加瀬浩明
次長 宮下信俊 係長 臼井太津男 主任 高野智弘

一 開会(宮下教育次長)

令和 7 年 3 月の麻績村教育委員会定例会を始めます。よろしくお願いいたします。

二 教育長挨拶(加瀬教育長)

教 育 長: それでは 3 月の定例教育委員会を始めさせていただきます。

三 報告

1) 教育長報告

宮下次長: 報告事項に移ります。教育長報告をお願いします。

教 育 長: 3 月になりそれぞれ卒園、卒業式の準備が忙しくなってくる頃かと思っています。いい天気に恵まれ、それぞれ式ができることを願っています。

2 月 28 日に市町村教委連絡会が開催されました。今年度最終の会でありました。県教育委員会から指示伝達がございました。今年度の非違行為の報告がありました。今年度の懲戒処案件は大きく減少しましたけれども、11 月に酒気帯び運転で現行犯逮捕という教員の不幸事がありました。大変深刻な事態だという認識でありました。各市町村教委においては、各学校へ指導研修を引き続きお願いをしたいということでもあります。それぞれ各学校へ指導をお願いし、実施していただいているところだと思っています。

年度末で事務処理や成績処理それから次年度への引継など非常に大変な時期であります。校長先生には、一人の先生が苦勞することがないように全体を見ていただいて、風通しの良い職場といえますか、みんな

で助け合えるようお願いします。

令和 7 年度部活動地域移行が動き始めている状況であります。基本方針や週の休養日等を決め、年間活動計画として運営できるようにお願いをしたいということでありました。

年度末の事務処理、成績処理に関わりまして、特に成績物等が子どもたちの目に触れることが絶対ないように十分気をつけていただきたいということでありました。

校内の人事それから教員配置に関わって、校長先生には苦勞されるところだと思えます。何かこちらでお手伝いできることがあれば遠慮なく伝えていただければと思います。

明日から 3 月議会が開催します。7 日が一般質問であります。何点か教育委員会に関わって質問がございます。後ほど次長から話をさせていただきます。

16 日に防災訓練があります。今回は福満寺が対象になっております。教育委員会で対応いたします。

17 日に子ども子育て会議がございます。そのあと小学校卒業式、中学校卒業式で保育園が 25 日になります。卒園式卒業式の準備で大変忙しい状況かと思いますがよろしく願いいたします。

以上です。

宮下次長： 只今の報告についてご意見等ございましたらお願いします。続いて子育て支援コーディネーター報告に移ります。

2) 子育て支援コーディネーター・保育園長・学校長報告

高野 CO：（以下、資料に沿って説明）。

宮下次長： それでは続いて保育園長報告に移ります。

塚原園長：（以下、資料に沿って説明）。

宮下次長： それでは続いて小学校長報告に移ります。

伊藤校長：（以下、資料に沿って説明）。

宮下次長： それでは続いて中学校長報告に移ります。

臼井校長：（以下、資料に沿って説明）。

宮下次長： それぞれからご報告いただきましたが、委員の皆様からご質問等ありますか。

臼井校長： 保育園の報告にある「親に認められて育つ子は自信を持って世の中に羽ばたいています」このことについて反応はどうですか。人によっては「私に対して言っているの？」と思ってしまったりすることもあります。自分自身も若いときにPTA向けにこのような記事を出して、だいぶ厳しい雰囲気を感じた経験がありました。

塚原園長： 特に保育園にはありません。

坂口委員： このようなものを見て親は自信を持ったほうがいいと思います。今の親は自信がないように感じられます。子育てに対して不安を抱えています。このような記事で何かを感じ取ってもらえればいいと思います。

塚原園長： やはり子どもの心の安定は大切です。それだけで遅しく育つように思います。ただ「大好きだよ」と言ってあげる。簡単なことだと思います。

しかし、そう思えないくらい大変な人もいます。そういう方にとっては、いろいろ思うところもあるのかなとも思います。

発信はしていきたいです。忙しくて、親中心の生活になっているところは気になります。少し子どもに目を向けてほしいなとも思います。

臼井校長： 子育てはこの記事の通りなんです。しかし中には「私だって頑張っているのに」って斜に構える人もいます。そういう人に向かってどういうメッセージを投げかけるか。受け止める側はどう思うのかなと感じました。

坂口委員： 今情報があふれています。保育園から出されたものは信用できます。ネットで見るといろいろな子育て方法が出ていて、ハッとさせられます。

臼井校長： 小学校の反省と評価で、家庭学習とか読書が厳しかったとありました。以前から思うのですが、学力の捉え方をテストの点数ばかり見ている親が何人かいるだろうと感じます。体力や自分で突き進む力も含めて文科省が学力の三要素として規定しています。しかし、いくらいいい子であっても「テストができないから」と見られてしまうと、子どもたちは苦しくなるだろうなと思います。親が自分の子どもをどう育てたいかという考えを持つことは大事だと思います。

小松委員： 困ったときに、昔だったら身近に親や地域に聞ける存在がありました。もう少し社会との結びつきがあったように思います。そういうところがものすごく少なくなって、家庭の中だけとかネットの情報だけで何とか対応しようとするのが常態化しています。

学校や保育園にもっと相談できるといいのかなと思います。

四 報告・協議事項

(1) 令和7年度教育関係予算と教育分野事業計画について

・7年度予算抜粋（主要事業）

・「社会教育・社会体育事業計画」

2月20日の社会教育委員会・公民館運営審議会で承認済み

宮下次長： 資料には令和7年度の予算全てではございませんが、大きいところを抜粋させていただきます。

保育園では、未満児の保育料減額。ICTシステム活用のさらなる推進。医療的ケア児への訪問看護ステーション委託。7年度の新規として照明のLED化工事を行っていきたいと思っています。

教育委員会では、子育て世代の負担軽減ということ小中学校の給食費無料と高校生の通学補助を引き続き行っています。私立高校通学者の補助は年額1人2万円で事業実施の予定です。部活動地域移行の令和8年度に向けた取組になりますが引き続き行っています。

小中学校で行うものとして、きめ細かな教育環境整備を引き続き行っています。給食室の設備を整備します。ブラストチラーという真空冷却器と玄米保冷庫の整備を行います。理科の生物顕微鏡の更新を小中学校と併せて行います。

小学校の医療的ケア児の訪問看護ステーション委託は令和5年度からの継続となります。令和7年度はFF式暖房機の更新を行います。設置から20年が経過し動作不良が生じています。校内サーバ更新を行います。図書館に大型テレビと保健室へデジタル身長計付体重計を導入します。雨漏り対策としてランチルームベランダ防水工事を行う予定となっています。

中学校では、教科書改訂による指導用教科書更新が令和7年度大きなところとなります。体育館の吊り輪の撤去と家庭科室の丸椅子の座面張替えを行います。そのほか修繕ではランチルームのドア修繕を行います。学習センターの折り畳みテーブルを更新します。

公民館では、交流センターのLED化工事を行っていきたいと思っています。

文化財保護の関係では、案内板の更新を行います。それから神社調査に信大の先生にお願いするようになっていきます。

子どもプランの関係では、児童クラブやおみっこ元気くらぶについて継続して行っています。

学校のLED化工事については、まだ残っている部分もあるので再来年度の計画に盛り込んでいく予定としています。予算については以上となります。

教 育 長: 高校生の通学定期の補助に関して Suica の対応について説明をお願いします。

宮下次長: 3 月 15 日から聖高原駅においても Suica 利用が可能となります。しかし当駅では購入することができません。村で行っている通学定期の補助については、聖高原駅窓口で購入したものに限定しています。Suica を購入希望の方は補助対象外となってしまうので、何とかならないかとの要望がありました。そこで Suica 定期券も対象とする方向で話を進めています。

臼井係長: 2 月 4 日に中学校で来年度 1 年生の保護者の方へ補助の話をしました。そこでは Suica 定期券は対象外との説明をしました。正式に決定された後、保護者へオクレンジャーにて修正のお知らせをお願いしたいと思います。

教 育 長: 社会教育、社会体育事業計画についてお願いします。

宮下次長: 社会教育事業計画では、令和 7 年度に地域交流センターの LED 化を進めます。次に社会体育事業計画ですが、村民運動会は 10 月 19 日を予定しております。親子で参加するフレスポは 5 月から 11 月にかけて全 6 回予定しています。

(2) 3 月定例議会一般質問通告事項について

宮下次長: 清水議員の質問であります。新年度予算について子育て支援に関する質問があります。放課後デイサービス、ファミリーサポート事業など子どもの居場所づくりに関する質問になります。ファミリーサポートについては村内の保護者からも頻繁に話が出ます。子どもの居場所づくりに関して不登校支援についても取り組んでいかなければならない課題だと思います。

塚原議員から県の子ども子育て支援事業に関して質問があります。県では、令和 6 年度から子ども若者局次世代サポート課と子ども家庭課を設置して新しい補助事業を始めました。麻績村では、この事業を活用しておりません。なぜ実施していないかの質問となります。村では、保育園の給食費の無償化をはじめ国や県に先んじて取り組んでいる子育て施策が多くあります。県の補助事業については、6 年度以降の新規事業という条件付きのため申請できなかったという経緯があります。教育委員会としては、保育園を普段利用していない家庭に対してのアプローチを考えています。一時保育の軽減策など新たに組み入れるかと考えています。

宮下議員から公共施設の防犯対策についての質問があります。学校の防犯カメラ設置についてとなります。

飯森議員から学校、保育園の給食について質問があります。物価高に対しての対策については、現状を伝えたいと思います。近隣自治体の動向については現在調査中です。また、保育園の主食の提供についての質問です。ごはんについては持参となっております。現状保育園調理師が2名体制で行っていて、ごはんの提供までとなると2.5名体制が必要ということであります。園長によると、家庭で朝食を摂ってくることが、ねらいだそうです。「地産地消、地元ジビエ提供する考え方は」の質問に対して皆様方のご意見をうかがいたいと思います。

宮川議員の Suica 定期券の補助額についての質問ですが、先ほどお話しした内容の説明をしたいと思います。

以上です。

教 育 長: 皆様方からご意見をお願いします。

小山職務代理: 飯森議員のジビエに関する質問ですが、豚肉や鶏肉と比べるとコスト面で高くなるだろうと思われます。そうすると、あまり好ましくないかと思います。年に数回程度、味見ということで取り入れるのが良いかと思います。

小松委員: これからの食糧事情や地球環境や獣害などのことを考えると、ジビエについても考えていかなければならないと思いますが、食するとなると二の足を踏みます。

臼井校長: 2年生が新メニューを考えたので、ガルテンで試食会があります。シカ肉を使ったメニューを考えました。このように村の施設などで活用してもらえればいいかと思います。

伊藤校長: 5年生が育樹祭の時にシカ肉を食べたと言っていました。学習の機会としてあるのはいいと思いますが、給食として提供するのは別問題かと思います。

塚原園長: 保育園の主食の件については、ご飯の提供となると施設の問題があります。食器類、食洗機、調理器具など整備しなければならなくなります。また、配膳も大変になります。

教 育 長: 見ていただければわかりますが、施設自体を変えなければいけません。

小松委員: 自宅へ帰った時に、空の弁当箱を見て子どもの様子を把握することにもつながっているかと思います。

塚原園長: 主食の提供となると、中には朝ご飯を食べてこない、もしくはご飯を炊かなくなる家庭も出てくるのではないかという可能性もあります。

臼井校長: 衛生面では大丈夫ですか。小学校や中学校はすべて給食なので何かあれば調べられますが、ご飯を持参していると何かあった時に調べること

はできますか。幸い今まで食中毒など何もありませんでした。

塚原園長： 保温庫は危険だという話です。菌が発生しやすいということで一年通して利用していません。

五 その他

1) 各委員から

教 育 長： 委員の皆様から何かございましたらお願いします。

坂口委員： バス通学の件でお願いします。中学生になると、バス通学から自転車通学になる子がいます。体力をつけるのは大切ですが、それ以上に危険を伴うのはいかがでしょうかと思います。日向の坂を下って、もし転倒でもすれば大けがにつながります。子どもの送迎を考えると、遠くに働きにも行けないという声があります。下校後もバスの時刻まですぐに帰れません。バスを何時間も待つような状況を改善してほしいです。親の面倒を見なければならない。この土地に家を建てなければならない。この地域を出ていきたくても出て行けない理由があります。出て行ける人はとっくに出ています。保護者は、子どもの心配と親の心配といろいろな事情を抱えています。教育委員会では現状をしっかりと村に伝えてほしいです。安心してできる登下校を考えてください。

教 育 長： 教育委員会としては話をしています。

小松委員： この一年間で麻績村の教育環境を整えてくれていることが目に見えて分かってきました。また、保小中で連携して、いろいろなことが協力しながらできるようになったことも分かってきました。さらに出来る事はまだまだあると思います。麻績村では小回りも効きますし、連携もいろいろなところでできているので、これからの子どもたちの育ちに大事なことを先駆けて取り組んでいただければいいなと思います。

小山職務代理： 教員のなり手不足について、先生方をお願いしたいところは、子どもたちに一生懸命働いている姿と楽しんでいる姿を見せたいと思います。

2) 事務局から

教 育 長： 事務局より連絡事項をお願いします。

宮下次長： 信州大学連携協議会について 3 月 14 日に報告も兼ねて役場に来ていただいて協議会を開催する予定となっています。また、文化財の防火訓練を 3 月 16 日に福満寺で行う予定となっています。3 月 9 日に交流センターホールにおいて松本山雅のパブリックビューイングを予定しています。

3) 次回予定

次回の定例教育委員会の日程 4 月 9 日（水） 午前 9：30～

六 閉会

教 育 長： 以上をもちまして 3 月の定例教育委員会を閉じます。